

CASBEE[®]-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社イトキューアイランドシティ	階数	地上2F
建設地	福岡県福岡市東区みなと香椎三丁目	構造	S造
用途地域	法22条地域、準工業地域、臨港地区	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920時間/年
建物用途	事務所,工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2017年2月 予定	評価の実施日	2016年7月15日
敷地面積	4,816 m ²	作成者	鍋谷 仁
建築面積	2,796 m ²	確認日	2016年7月15日
延床面積	5,587 m ²	確認者	鍋谷 仁



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)		2-3 大項目の評価(レーダーチャート)	
<p>BEE = 0.9 ★★★★★</p>		<p>標準計算</p>			

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.5

<p>Q1 室内環境 (Q1のスコア = 2.5)</p>	<p>Q2 サービス性能 (Q2のスコア = 3.0)</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア = 2.1)</p>
--------------------------------------	--	---

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

<p>LR1 エネルギー (LR1のスコア = 4.1)</p>	<p>LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア = 3.1)</p>	<p>LR3 敷地外環境 (LR3のスコア = 2.9)</p>
---	--	---

3 設計上の配慮事項		その他
<p>総合 冷蔵倉庫としての建物機能を十分発揮しながら、環境に配慮出来る項目について積極的に取り組みました。</p>		0
<p>Q1 室内環境 空気質環境の発生源を抑えます。熱損失を極力抑え、省エネルギーとなる計画と致します。</p>	<p>Q2 サービス性能 空間・荷重のゆとりを持たせ、更新可能な施設とします。利用動線を明確にし、作業効率アップによる環境負荷ダウンを計画しています。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に10%以上の緑地を設け、アスファルト舗装の範囲を最小限としました。</p>
<p>LR1 エネルギー 効率の良い空調機器やLED照明を採用し不可低減に努めました。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル 水資源保護のため、積極的に節水型の便器等を採用します。</p>	<p>LR3 敷地外環境 敷地内に十分な駐車場を配置し、廃棄物処理のための空間を確保します。</p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される